

サイボウズ ガルーン 3 リマインダーマニユアル

第 4 版

サイボウズ株式会社

はじめに

本書では「サイボウズ ガルーン 3 リマインダー バージョン 1.0.x の操作方法について説明しています。
本書の内容をよくお読みいただいた上で、実際の作業を行ってください。

対象読者

本書は、「サイボウズ ガルーン 3 リマインダー バージョン 1.0.x」をお使いになる一般ユーザーの方を対象としています。

本書で使用している表記

本書では、次の表記を使用しています。

表記	意味
注意	操作に注意すべき事項、制限事項
補足	操作の補足説明や別の操作方法、知っていると便利な事柄
[]	画面上のボタン、リンクまたはタブ
- ###ページ	参照先のページ

本書の作成環境

本書の作成環境は、次のとおりです。

- OS: Windows XP
- Web ブラウザー: Internet Explorer 6
- 製品バージョン: サイボウズ ガルーン 3 リマインダー バージョン 1.0.2

本書で掲載している画面表示は、お使いの Web ブラウザーによって異なります。

本書で使用している製品名称と略称

本書では、次の略称を使用しています。

製品名	略 称
サイボウズ ガルーン 3 リマインダー バージョン 1.0.2	リマインダー
サイボウズ ガルーン バージョン 3.5.0	ガルーン

製品の画面では「サイボウズ リマインダー for ガルーンバージョン 1.0.2」と表示されます。

本書の取り扱いについて

この文書内における掲載情報の二次利用においては、ご自身の判断と責任の下に行ってください。

サイボウズ株式会社は、それらの情報をご利用になることにより発生したあらゆる商業的損害・損失を含め一切の直接的、間接的、特殊的、付随的または結果的損失、損害について責任を負いません。

また、本文書を二次利用し作成した文書には、次のような当社の著作権表示文を記載してください。

「本文書は、サイボウズ株式会社による『サイボウズ ガルーン 3 リマインダーマニュアル』を一部引用しています。」

商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。
また、当社製品には著作物が含まれていることがあります。

個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照ください。
http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html
なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。

- OpenSSL (Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.)
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(<http://www.openssl.org/>)
This product includes cryptographic software written by Eric Young.
(eay@cryptsoft.com)
This product includes software written by Tim Hudson.
(tjh@cryptsoft.com)

目次

はじめに	2
目次	4
1章 リマインダーの概要	6
1.1 リマインダーの特長	6
1.2 リマインダーの試用期間とサービスライセンスの有効期限について	7
1.3 対応する製品とアプリケーション	7
2章 リマインダーのインストールとアンインストール	8
2.1 動作環境を確認する	8
2.2 リマインダーをインストールする	9
2.3 リマインダーをバージョンアップする	11
2.4 リマインダーをアンインストールする	13
3章 インストール後の初期設定	15
3.1 通知を表示するガルーンを追加する	15
3.2 プロキシサーバーを設定する	17
4章 リマインダーの使用方法	19
4.1 リマインダーを起動／終了する	19
4.1.1 起動する	19
4.1.2 リマインダーのアイコンとメニューについて	20
4.1.3 終了する	21
4.2 更新通知を確認する	21
4.3 予定の通知を確認する	22
4.4 最新情報を確認する	23
4.5 リマインダーのログを確認する	24
5章 リマインダーの設定	26
5.1 ガルーンの情報をチェックする間隔を設定する	26
5.2 ガルーンの情報を変更する	26
5.2.1 更新情報のチェックを設定する	26
5.2.2 予定の通知を設定する	28
5.2.3 ガルーンの URL を変更する	30

5.2.4 ガルーンの設定を削除する.....	31
付録A エラーメッセージ一覧.....	32
索引.....	35

1章 リマインダーの概要

1.1 リマインダーの特長

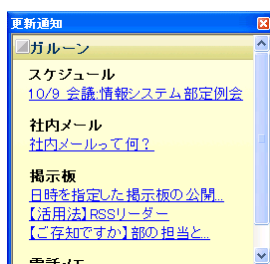
リマインダーは、ガルーンの更新情報を通知するアプリケーションです。ガルーンで更新された情報がある場合、通知の画面を自動的に表示します。予定の開始時間が近づいていることを通知したり、ガルーン側で閲覧していない最新情報を表示したりする機能もあります。また、リマインダーから、ガルーンの画面を表示することもできます。

リマインダーは、各ユーザーがそれぞれのクライアントパソコンにインストールして使用します。

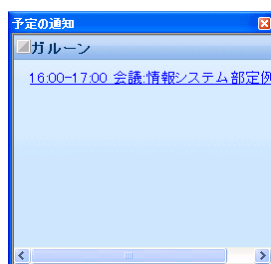
リマインダーの画面について

リマインダーには次の3種類の画面があります。画面の種類によって、ウィンドウの背景色が異なります。

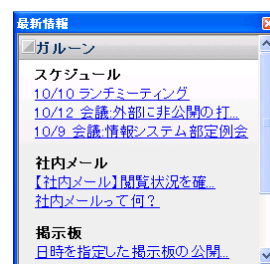
「更新通知」画面



「予定の通知」画面




「最新情報」画面



画面の種類	説明	参照
更新通知 (背景色:薄黄色)	ガルーンを定期的にチェックし、更新された通知を自動的に表示します。	「4.2 更新通知を確認する」(P.21)
予定の通知 (背景色:薄青)	ガルーンに登録されている予定の開始時刻をチェックし、予定の開始前に自動的に表示します。	「4.3 予定の通知を確認する」(P.22)
最新情報 (背景色:白)	ガルーンの画面上で確認していない最新情報を表示します。	「4.4 最新情報を確認する」(P.23)

リマインダーのタスクトレイアイコンについて

リマインダーの起動中は、Windows のタスクトレイに  が表示されます。

「4.1.2 リマインダーのアイコンとメニューについて」 - 20 ページ

補足

- Windows 7 でリマインダーを利用する場合、初期設定では、タスクトレイにアイコンが表示されません。タスクトレイアイコンの表示方法については、弊社 Web サイトを参照してください。
<http://manual.cybozu.co.jp/tech/icondisplay.html>

1.2 リマインダーの試用期間とサービスライセンスの有効期限について

リマインダーを使用するには、ガルーンのサービスライセンスが必要です。

リマインダーの有効期限はガルーンに依存します。

ガルーンの試用期間やサービスライセンスについては、システム管理者にお問い合わせください。

1.3 対応する製品とアプリケーション

ガルーンの次のアプリケーションに対応しています。

バージョン	対応製品のバージョン	対応アプリケーション
1.0.2 以降	3.0.x 3.1.x	メール
		スケジュール
		メッセージ
		掲示板
		ファイル管理
		電話メモ
		ワークフロー
		マルチレポート
	3.5.0 以降	スペース
		メール
		スケジュール
		メッセージ
		掲示板
		ファイル管理
		電話メモ
		ワークフロー
マルチレポート		

2章 リマインダーのインストールとアンインストール

リマインダーを使用するために必要な操作は、次のとおりです。

- 1 リマインダーの動作環境を確認する
「2.1 動作環境を確認する」 - 8 ページ
- 2 リマインダーをインストールする
「リマインダーをインストールする」 - 9 ページ
- 3 ガルーンの製品情報を設定する
「3.1 通知を表示するガルーンを追加する」 - 15 ページ
- 4 プロキシサーバーを設定する
プロキシサーバーを使用している場合のみ設定します。
「3.2 プロキシサーバーを設定する」 - 17 ページ

2.1 動作環境を確認する

リマインダーをインストールする前に、次の項目を確認します。


OS を確認する

インストールするクライアントパソコンの OS を確認します。

リマインダーは次の OS で動作します。

- Windows XP
- Windows Vista
- Windows 7

補足

- OS が Windows 7 の場合、Windows タスクバーに  を表示させる設定が必要です。
「リマインダーのタスクトレイアイコンについて」 - 6 ページ

Windows の Administrator 権限で、クライアントパソコンにログインしていることを確認する

リマインダーのインストールは、Windows の Administrator 権限が必要です。

2.2 リマインダーをインストールする

リマインダーをインストールする方法について説明します。

注意

- インストール作業は、すべての Windows プログラムを終了してから行う必要があります。

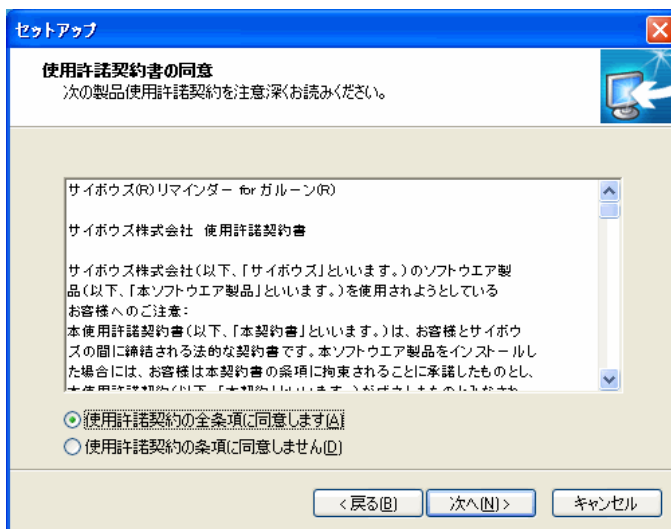
1 インストーラー(GRNReminder.exe)を起動する

2 [次へ] をクリックする

3 使用許諾契約書の内容を確認する

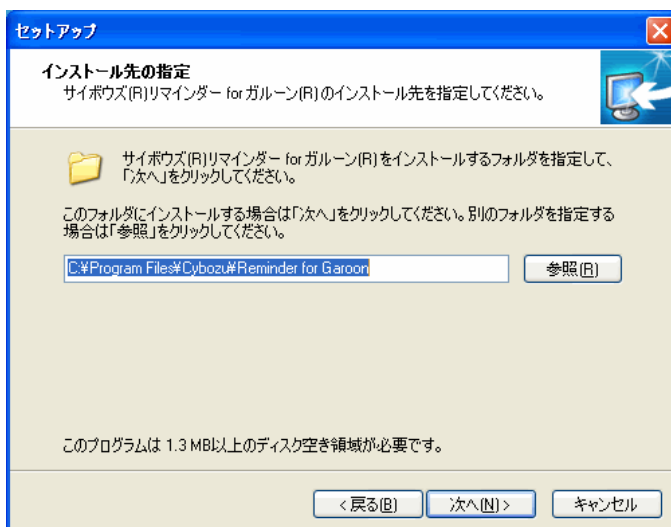
同意する場合は[次へ]をクリックします。

使用許諾契約に同意しない場合、[キャンセル]をクリックします。インストールが終了します。

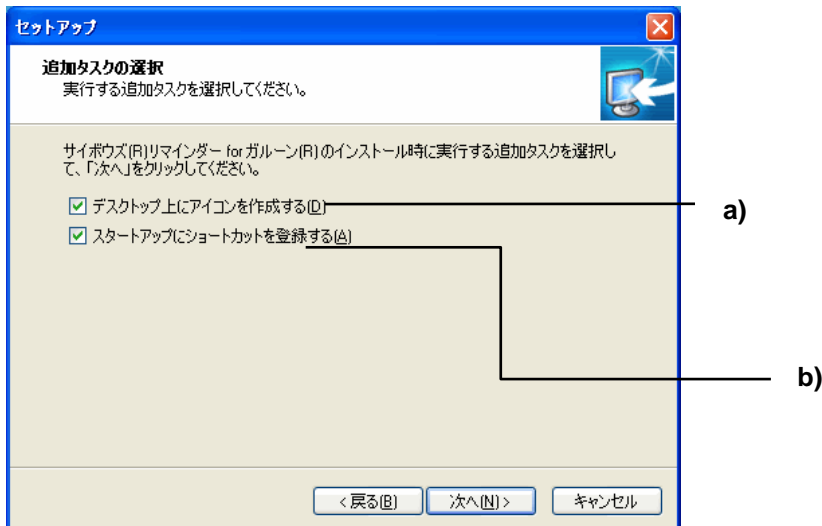


4 インストール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックする

インストール先のフォルダを変更する場合、[参照]をクリックしてフォルダを指定します。

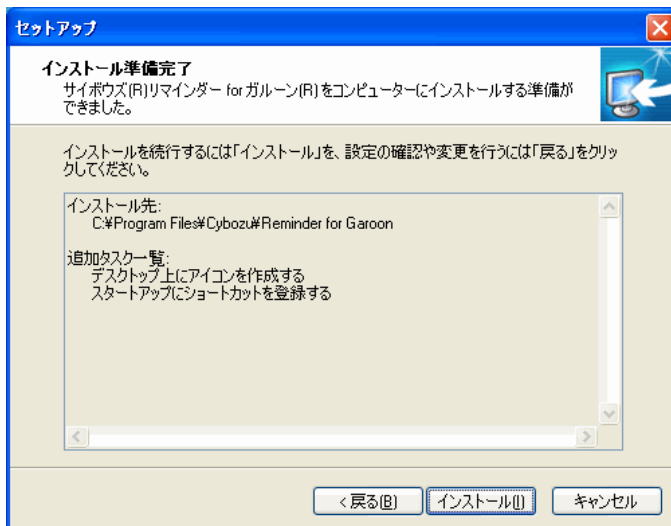


5 追加タスクを選択し、[次へ]をクリックする

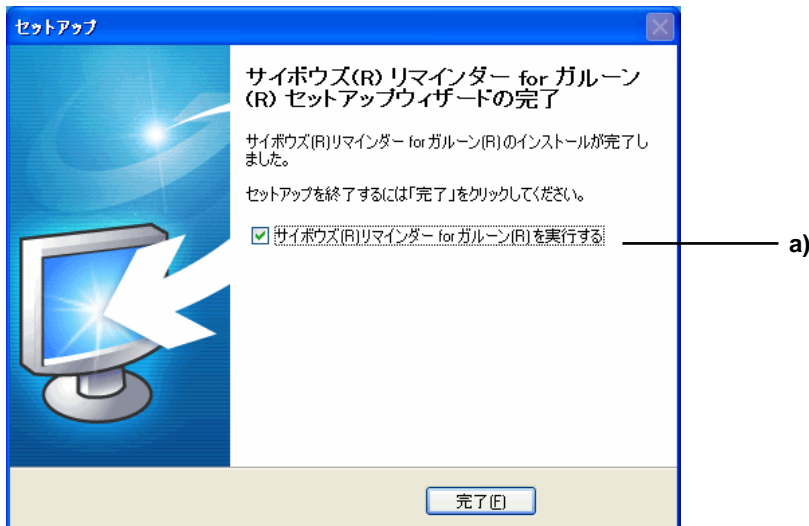


- a) デスクトップ上にリマインダーの起動アイコンを作成する場合に、チェックを入れます。
「デスクトップのアイコンから起動する」 - 19 ページ
- b) クライアントパソコンの起動時にリマインダーを起動する場合に、チェックを入れます。
「自動的に起動する」 - 20 ページ

6 設定した内容を確認し、[インストール]をクリックする インストールが始まります。



7 「サイボウズ(R) リマインダー for ガルーン(R) セットアップウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックする



a) リマインダーをすぐに起動する場合に、チェックを入れます。

リマインダーが起動できれば、インストールは正常に終了しています。
「4.1.1 起動する」 - 19 ページ

8 通知や最新情報を表示するガルーンを設定する

「3.1 通知を表示するガルーンを追加する」 - 15 ページ

2.3 リマインダーをバージョンアップする

リマインダーを最新のバージョンにバージョンアップする方法を説明します。
バージョンアップは、Windows の Administrator 権限を持つユーザーで行います。

注意

- リマインダーを終了してから、バージョンアップを開始してください。リマインダーを起動したままバージョンアップを実行すると、「セットアップは実行中の サイボウズ(R) リマインダー for ガルーン(R) を検出しました。」というメッセージが表示されます。

「4.1.3 終了する」 - 21 ページ

1 インストーラー (GRNReminder.exe) を起動する

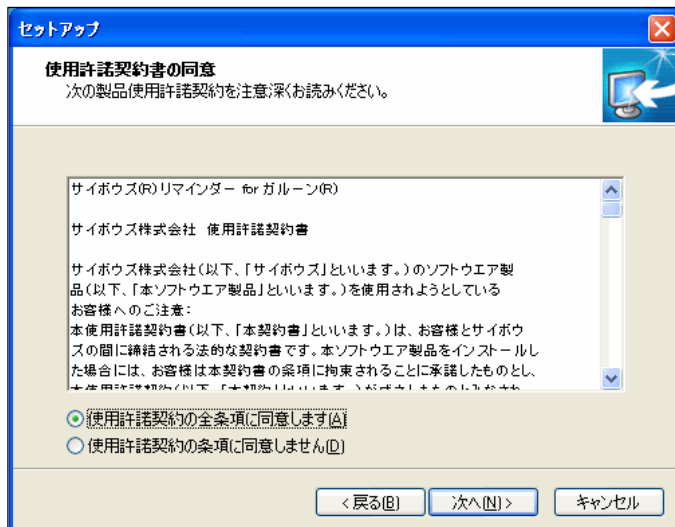
2 [はい] をクリックする

3 [次へ] をクリックする

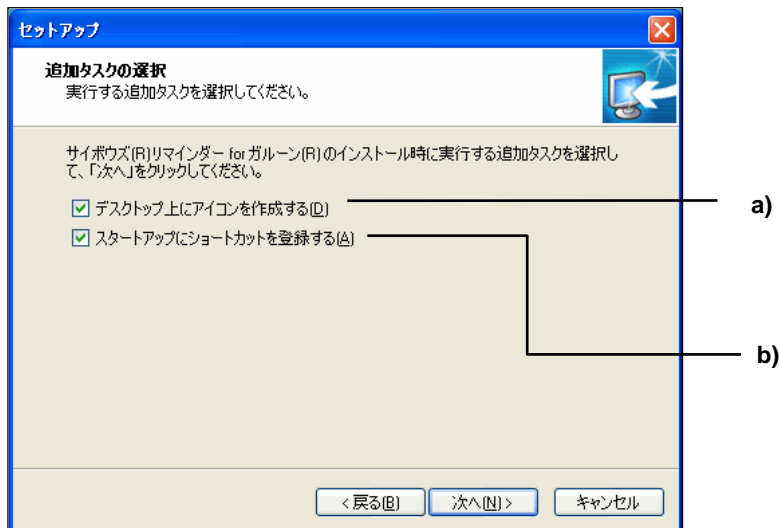
4 使用許諾契約書の内容を確認する

同意する場合は [次へ] をクリックします。

使用許諾契約に同意しない場合、[キャンセル] をクリックします。インストールが終了します。

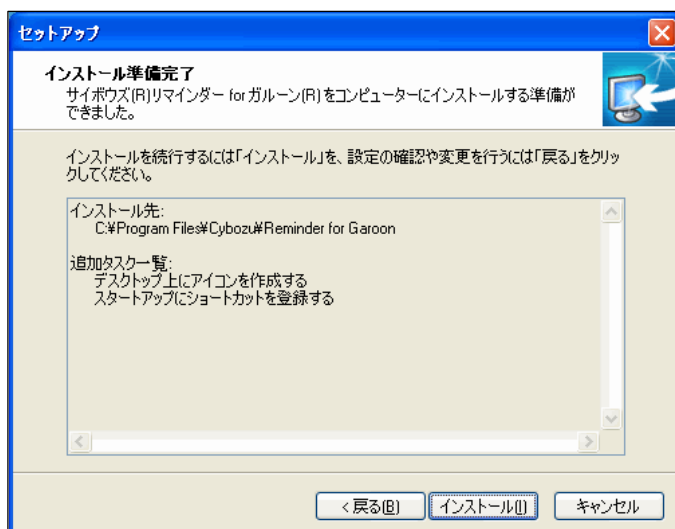


5 追加タスクを選択し、[次へ]をクリックする

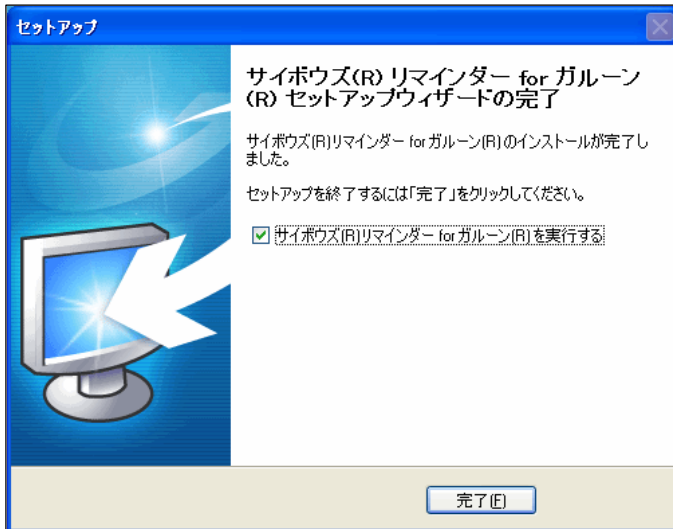


- デスクトップ上にリマインダーの起動アイコンを作成する場合に、チェックを入れます。
「デスクトップのアイコンから起動する」 - 19 ページ
- クライアントパソコンの起動時にリマインダーを起動する場合に、チェックを入れます。
「自動的に起動する」 - 20 ページ

6 設定した内容を確認し、[インストール]をクリックする



- 7 「サイボウズ(R) リマインダー for ガルーン(R) セットアップウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックする



a) リマインダーをすぐに起動する場合に、チェックを入れます。

- 8 リマインダーが起動できれば、バージョンアップは正常に終了しています。
「4.1.1 起動する」 - 19 ページ

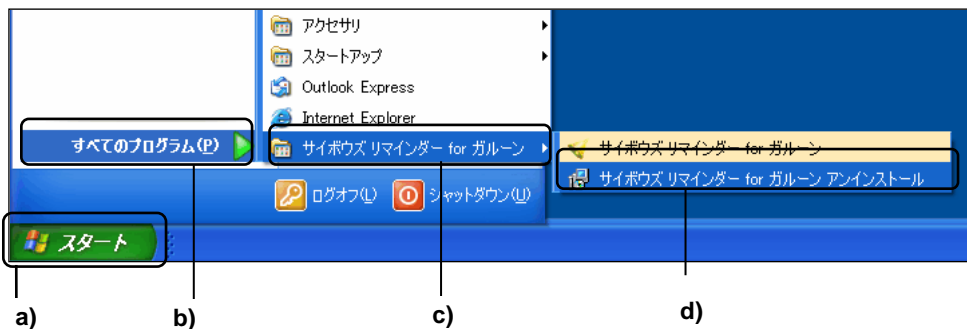
2.4 リマインダーをアンインストールする

リマインダーをクライアントパソコンからアンインストールする方法について説明します。アンインストールは、Windows の Administrator 権限を持つユーザーで行います。

注意

- アンインストールする前に、リマインダーを終了する必要があります。
「4.1.3 終了する」 - 21 ページ
- リマインダーを起動したままアンインストールを実行すると、「アンインストールプログラムは、実行中の サイボウズ(R) リマインダー for ガルーン(R) を検出しました」というメッセージが表示されます。
- リマインダーを終了した後、[OK]をクリックすると、アンインストールを開始できます。

- 1 Windows のスタートメニューから、[すべてのプログラム] > [サイボウズ リマインダー for ガルーン] > [サイボウズ リマインダー for ガルーン アンインストール]の順に選択する



a) → b) → c) → d)の順番にクリックします。

- 2 [はい]をクリックする

3 [OK]をクリックする


3章 インストール後の初期設定

3.1 通知を表示するガルーンを追加する

リマインダーの対象となるガルーンの情報を登録します。リマインダーは、ここで登録されたガルーンの最新情報や通知を表示します。

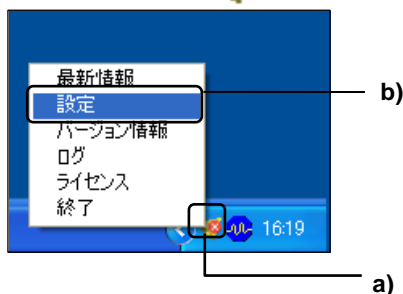
注意

- ガルーンのサービスライセンスの有効期間内であれば、リマインダーと連携できます。

- タスクトレイにリマインダーのアイコン  (リマインダーアイコン)が表示されている場合は、手順 2.に進む
表示されていない場合は、Windows のスタートメニューからリマインダーを起動します。リマインダーが起動すると、タスクトレイにリマインダーアイコンが表示されます。

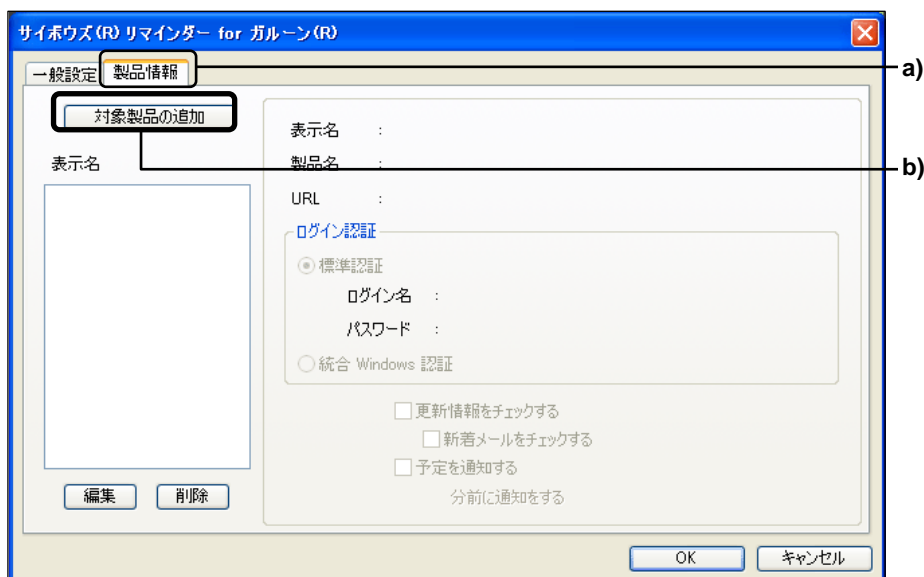
「4.1.1 起動する」- 19 ページ

- タスクトレイにある  を右クリックし、「設定」を選択する



- はじめに、右クリックします。
- 「設定」を選択します。

- [製品情報]のタブをクリックし、[対象製品の追加]をクリックする

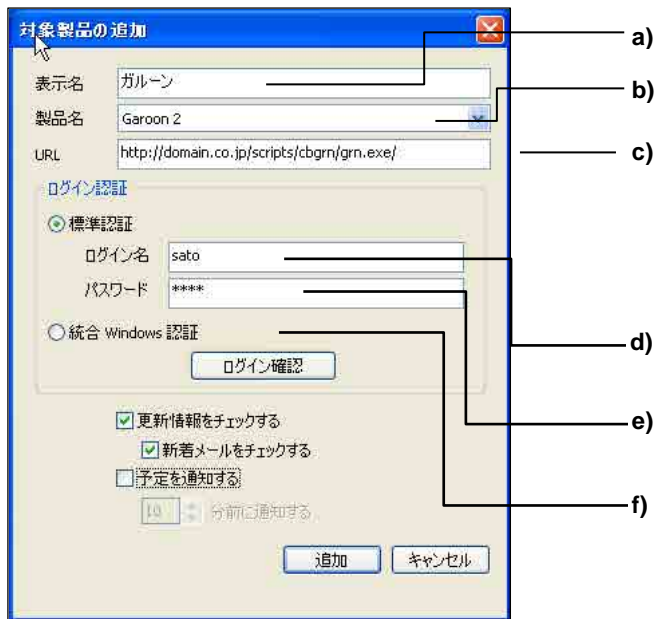


- a) → b) の順にクリックします。

- ガルーンの情報を入力し、[ログイン確認]をクリックする

3章 インストール後の初期設定

ガルーンの情報が入力されていれば、ログイン成功のメッセージが表示されます。

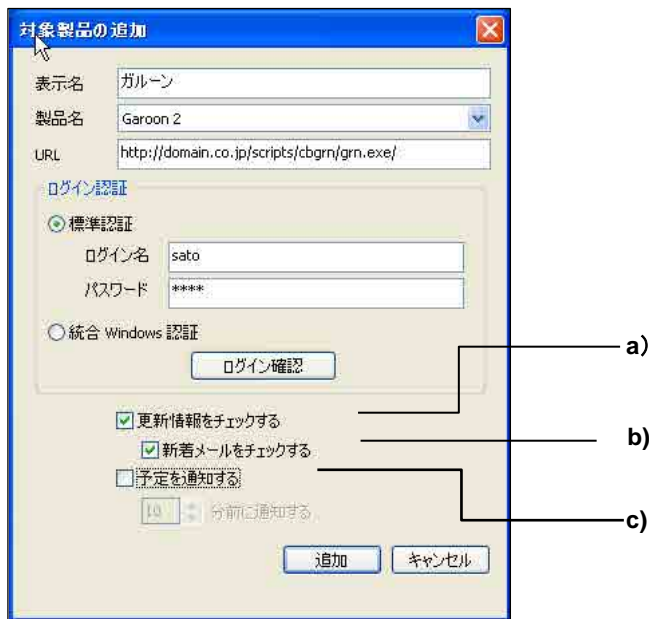


- a) リマインダーの画面に表示されるガルーンを表示名を入力します。
- b) 「Garoon 2」を選択します。
バージョン 3.0.0 以降のガルーンを登録する場合も、「Garoon 2」を選択してください。
- c) ガルーンのトップページの URL を入力します。
例：
http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/scripts/cbgrn/grn.exe/index?
http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/index?
- d) 標準認証を使用してガルーンへログインする場合は、ログイン名を入力します。
- e) 標準認証を使用してガルーンへログインする場合は、パスワードを入力します。
- f) 統合 Windows 認証を使用してガルーンにログインする場合は、選択します

注意

- パスワードは必ず入力する必要があります。ガルーン側で空のパスワードによるログインが許可されている場合は、ガルーンにパスワードを設定してから、リマインダーにガルーンの設定を追加します。
- 統合 Windows 認証を使用する場合、次のことを確認します。
 - Web ブラウザーに、Internet Explorer を使用している
 - インターネットオプションで、「現在のユーザー名とパスワードで自動的にログオンする」が選択されている Web ブラウザーのツールバーから確認できます。
[ツール] > [インターネットオプション] > [セキュリティ] > [レベルのカスタマイズ] > [ユーザー認証] > [ログオン] > [現在のユーザー名とパスワードで自動的にログオンする]の順に選択します。

5 必要な情報を設定し、[追加]をクリックする



- a) 更新情報をチェックするかどうかを設定します。
「5.2.1 更新情報のチェックを設定する」 - 26 ページ
- b) 新着メールをチェックするかどうかを設定します。
「5.2.1 更新情報のチェックを設定する」 - 26 ページ
- c) 予定の通知を設定します。
「5.2.2 予定の通知を設定する」 - 28 ページ

6 [OK]をクリックする

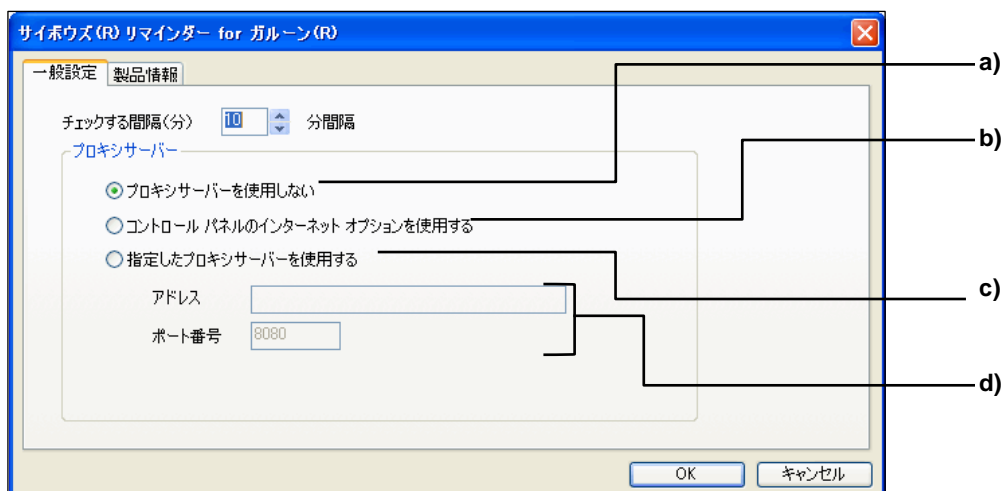
3.2 プロキシサーバーを設定する

プロキシサーバーを通してガルーンにアクセスしている場合、プロキシサーバーを設定する必要があります。設定内容については、サーバー管理者にお問い合わせください。

1 リマインダーの設定画面を表示する

「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ

2 プロキシサーバーを設定し、[OK]をクリックする



- a) プロキシサーバーを使用しないときに選択します。
- b) Windows のコントロールパネルのインターネットオプションで設定している内容で使用するときを選択します。
- c) プロキシサーバーを指定するときを選択します。
- d) プロキシサーバーを指定する場合、アドレスとポート番号を入力します。

補足


- 初期設定では、プロキシサーバーを使用しないように設定されています。
- コントロールパネルのインターネットオプションで設定されているプロキシサーバーは、Windows の「ローカル エリア ネットワーク (LAN)」画面から確認できます。
「スタートメニュー」 > [コントロールパネル] > [ネットワークとインターネット接続] > [インターネット オプション] > 「接続」 > 「LAN の設定」の順に選択します。

4章 リマインダーの使用法

リマインダーの起動／終了方法と使いかたについて説明します。

4.1 リマインダーを起動／終了する

リマインダーの起動方法と終了方法、メニューについて説明します。

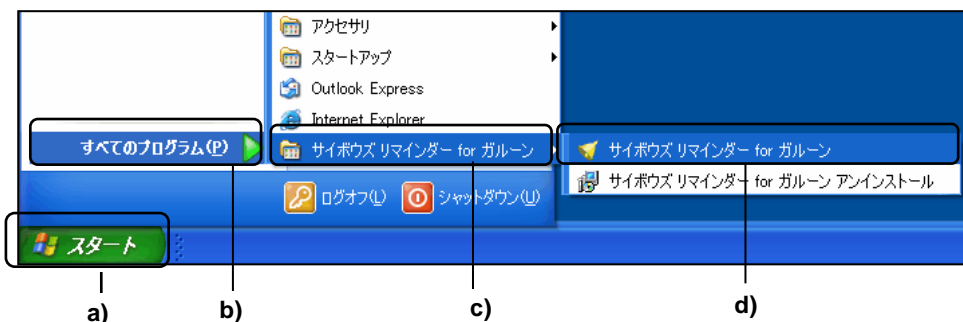
リマインダーを起動すると、Windows のタスクトレイに  が表示されます。

4.1.1 起動する

リマインダーは、次の 3 種類の方法で起動できます。


Windows のスタートメニューから起動する

スタートメニューから、[すべてのプログラム] > [サイボウズ リマインダー for ガルーン] > [サイボウズ リマインダー for ガルーン]の順に選択します。



a) → b) → c) → d) の順にクリックします。

デスクトップのアイコンから起動する

インストール時に、「デスクトップ上にアイコンを作成する」を選択している場合は、デスクトップ上に  (リマインダーアイコン) が作成されます。このアイコンをダブルクリックすると、リマインダーが起動します。






自動的に起動する

インストール時に、「スタートアップにショートカットを登録する」を選択している場合は、クライアントパソコンを起動すると自動的にリマインダーが起動します。


4.1.2 リマインダーのアイコンとメニューについて

アイコンについて

リマインダーが起動すると、タスクトレイにリマインダーのアイコンが表示されます。アイコンはリマインダーの状態によって次のように表示が変わります。

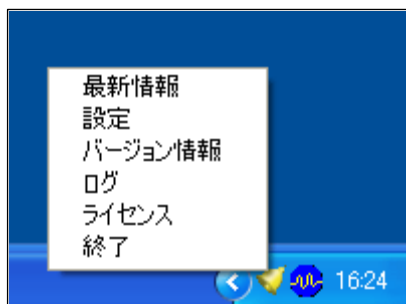
アイコン	説明
	リマインダーが起動しています。
	ガルーンに更新情報があります。
	ガルーンに接続できません。 まだ対象製品にガルーンを登録していないときや、ガルーンのサーバーに接続できないときなどに、このアイコンが表示されます。

補足

- リマインダーがガルーンに接続できない場合は、 にエラーメッセージが表示されます。

メニューについて

タスクトレイにあるリマインダーアイコンを右クリックすると、次のメニューが表示されます。



このメニューで、次の操作ができます。

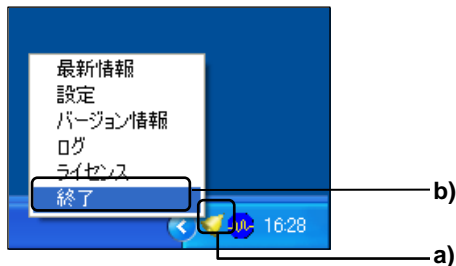
項目	説明	参照
最新情報	ガルーンの画面上で確認していない最新情報を表示します。	「4.4 最新情報を確認する」(P.23)
設定	設定画面を表示して、リマインダーの設定を変更します。	「5章 リマインダーの設定」(P.26)
バージョン情報	リマインダーのバージョン情報を表示します。	—
ログ	リマインダーのログを表示します。	「4.5 リマインダーのログを確認する」(P.24)

項目	説明	参照
ライセンス	リマインダーが使用しているプログラムのライセンスを確認します。	—
終了	リマインダーを終了します。	「4.1.3 終了する」(P.21)

4.1.3 終了する

リマインダーを終了すると、通知の画面やタスクトレイから、リマインダーのアイコンが消えます。

1 タスクトレイにある を右クリックし、「終了」を選択する



- a) はじめに、右クリックします。
b) 終了を選択します。

補足

- 最新情報や更新通知の画面を閉じるだけでは、リマインダーは終了しません。

4.2 更新通知を確認する

リマインダーは、ガルーンの更新情報を定期的にチェックし、更新通知として通知します。

補足

- 「更新通知」画面は、リマインダーを起動したときにも自動的に表示されます。
- ガルーンの設定で「更新情報をチェックする」のチェックボックスを選択しなかった場合、「更新通知」画面は表示されません。また、「新着メールをチェックする」のチェックボックスを選択しなかった場合、新着メールは表示されません。

「5.2.1 更新情報のチェックを設定する」 - 26 ページ

1 「更新通知」画面が表示されたら、内容を確認する

「更新通知」画面には、ガルーンの各アプリケーションの更新通知が表示されます。

各アプリケーションで表示される内容は、次のとおりです。

- スペース: タイトル
- メール: 新着メールの件数
- スケジュール: タイトル
- メッセージ: 標題
- 掲示板: タイトル
- ファイル管理: タイトル
- 電話メモ: ○○○さんからの用件です。
- ワークフロー: 標題
- マルチレポート: 標題

「更新通知」画面は 10 秒間表示されます。

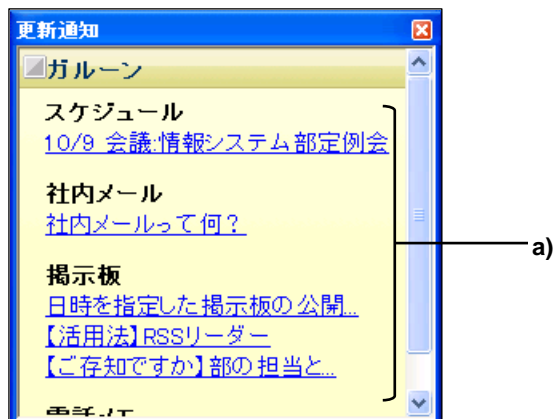
4章 リマインダーの使用方法

✖をクリックすると、「更新通知」画面を閉じることができます。

2 詳細を確認するリンクをクリックする

選択した情報の詳細画面が Web ブラウザーに表示されます。

ガルーンの表示名をクリックすると、ガルーンのトップページが表示されます。



a) 詳細を確認するリンクをクリックします。

3 ガルーンで更新内容を確認する

ガルーンの情報については、『ガルーン 3 管理者マニュアル』、『ガルーン 3 ユーザーマニュアル』またはヘルプを参照してください。

補足

- 更新情報をチェックする間隔を設定できます。
「5.1 ガルーンの情報チェックする間隔を設定する」26 ページ

4.3 予定の通知を確認する

リマインダーはガルーンに登録されている予定の開始時刻をチェックし、予定の開始前に自動的に「予定の通知」画面を表示します。

補足

- 「予定の通知」画面は、リマインダーを起動したときにも自動的に表示されます。
- 対象製品を設定する画面で「予定を通知する」にチェックを入れている場合のみ、「予定の通知」画面が表示されます。
「5.2.2 予定の通知を設定する」- 28 ページ
- 期間予定、終日予定（開始時刻や終了時刻を設定していない予定）、および仮の予定は、通知画面に表示されません。

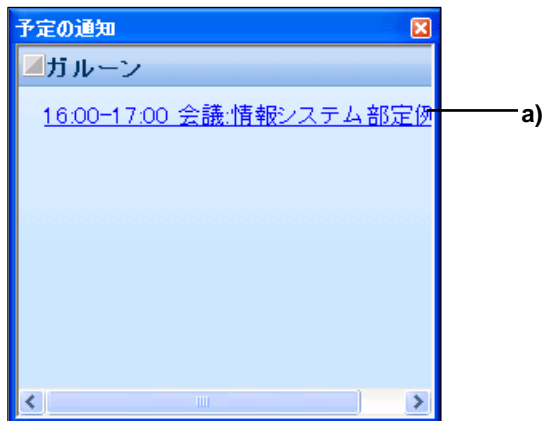
1 「予定の通知」画面が表示されたら、内容を確認する

✖をクリックすると、「予定の通知」画面を閉じることができます。

2 詳細を確認するリンクをクリックする

選択した情報の詳細画面が Web ブラウザーに表示されます。

ガルーンの表示名をクリックすると、ガルーンのトップページが表示されます。



a) 詳細を確認するリンクをクリックします。

3 ガルーンで予定を確認する

ガルーンの操作方法については、『ガルーン 3 管理者マニュアル』、『ガルーン 3 ユーザーマニュアル』またはヘルプを参照してください

補足

- 予定が開始される何分前に「予定の通知」画面を表示するかを設定できます。
「5.2.2 予定の通知を設定する」 - 28 ページ

4.4 最新情報を確認する

「最新情報」画面を表示して、次のアプリケーションの最新情報を確認できます。

- スペース
- 新着メール
- スケジュール
- メッセージ
- 掲示板
- ファイル管理
- 電話メモ
- ワークフロー
- マルチレポート

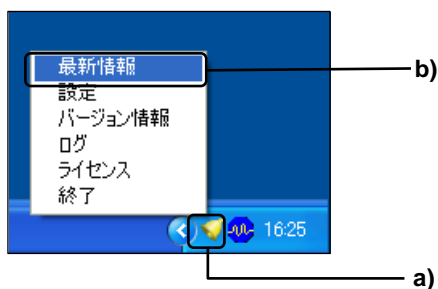
補足

- 「最新情報」画面には、ガルーンで閲覧していない最新情報が表示されます。
- 対象製品を設定する画面で「更新情報をチェックする」にチェックを入れている場合のみ、「最新情報」画面に表示される内容が更新されます。

「5.2.1 更新情報のチェックを設定する」 - 26 ページ

1 タスクトレイにある を右クリックし、「最新情報」を選択する


 をダブルクリックしても、「最新情報」画面を表示できます。



- a) はじめに、右クリックします。
- b) 最新情報を選択します。

2 最新情報を確認する

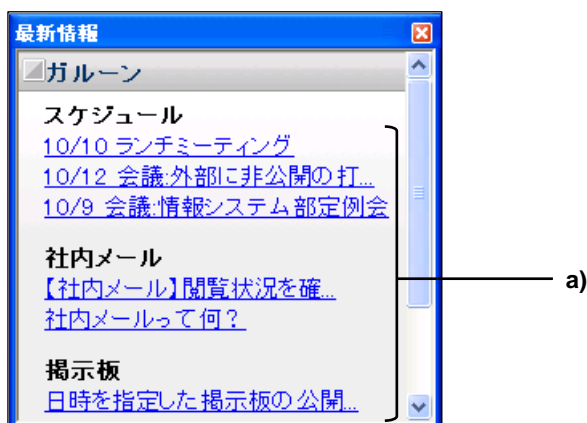
「最新情報」画面には、Galoonの各アプリケーションの最新情報が表示されます。

をクリックすると、「最新情報」画面を閉じることができます。

3 詳細を確認するリンクをクリックする

選択した情報の詳細画面が Web ブラウザーに表示されます。

Galoonの表示名をクリックすると、Galoonのトップページが表示されます。



- a) 詳細内容を確認するリンクをクリックします。

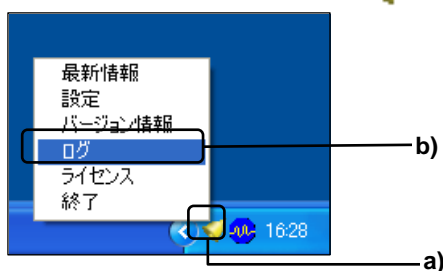
4 Galoonで最新情報を確認する

Galoonの操作方法については、『Galoon 3 管理者マニュアル』、『Galoon 3 ユーザーマニュアル』またはヘルプを参照してください

4.5 リマインダーのログを確認する

リマインダーで発生したエラーのログを確認できます。

- 1 Windows のタスクトレイにある  を右クリックし、「ログ」を選択する



- a) はじめに右クリックします。

b) ログを選択します。

2 ログを確認する

発生日時	エラーコード	メッセージ
2008/01/09 :18:39:37	RMD_00002	新着メールの取得に失敗しました。(...
2008/01/09 :18:39:36	RMD_00002	最新情報の取得に失敗しました。(1...
2008/01/09 :18:39:35	RMD_00002	予定の取得に失敗しました。(12029...

- a) エラーの内容が表示されます。
- b) エラーコードが表示されます。
- c) エラーの発生日時が表示されます。

エラーコードについては次のページを参照してください。

「ログに表示されるエラーメッセージ」 - 33 ページ

補足

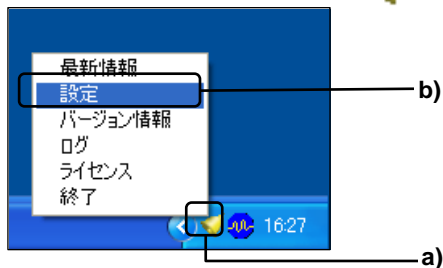
- ログファイル(log.txt)は、インストール時に指定したインストール先のディレクトリに保存されます。初期設定のディレクトリにインストールした場合、log.txt は、C:\Program Files\Cybozu\Reminder for Garoon ディレクトリに保存されます。

5章 リマインダーの設定

リマインダーの設定は、設定画面で行います。

リマインダーの設定画面を表示する

- 1 Windows のタスクトレイにある  を右クリックし、「設定」を選択する



- a) はじめに、右クリックします。
- b) 設定を選択します。

5.1 ガルーンの情報チェックする間隔を設定する

リマインダーがガルーンにアクセスして、更新情報や予定の情報をチェックする間隔を分単位で設定します。

- 1 リマインダーの設定画面を表示する
「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ
- 2 [一般設定]のタブをクリックする
- 3 チェックする間隔(分)を入力し、[OK]をクリックする
チェックする間隔は、10～60 分の範囲で設定できます。

5.2 ガルーンの情報を変更する

リマインダーに登録するガルーンの設定内容を変更します。設定画面の[製品情報]のタブをクリックし、ガルーンの表示名を選択すると、設定されている内容を確認できます。

5.2.1 更新情報のチェックを設定する

更新情報をチェックするかどうかを設定します。また、更新情報をチェックする場合、新着メールをチェックするかどうかを設定できます。

更新情報をチェックする設定にしていると、ガルーンの最新情報を表示したり、更新情報を通知したりできます。

補足

- あらかじめ対象製品にガルーンを追加する必要があります。対象製品の追加については、次のページを参照してください。

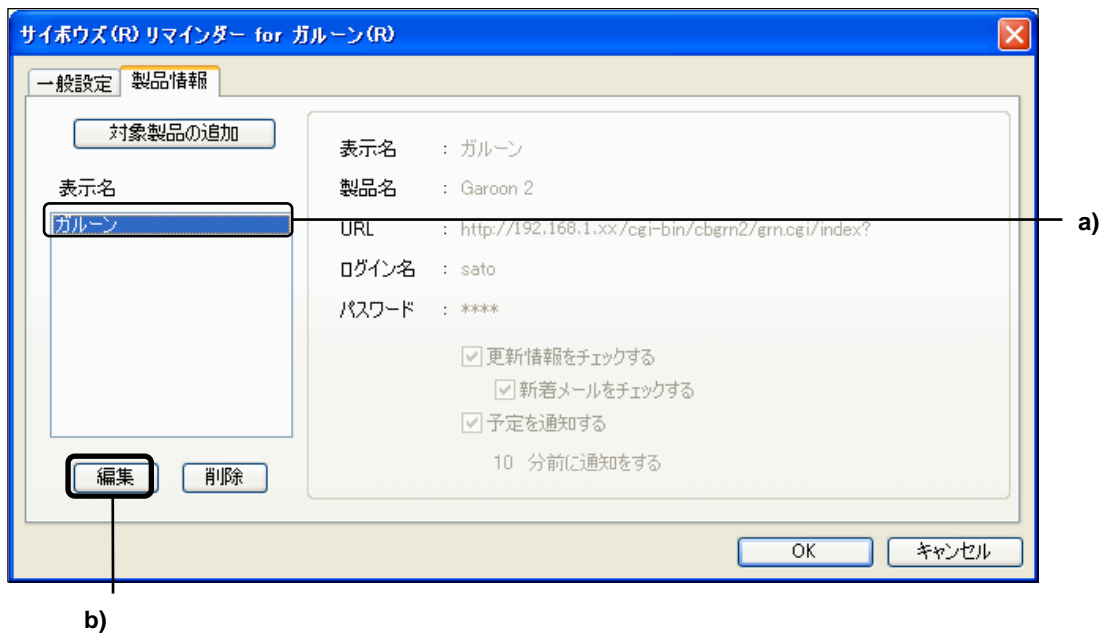
「3.1 通知を表示するガルーンを追加する」 - 15 ページ

1 リマインダーの設定画面を表示する

「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ

2 [製品情報]のタブをクリックする

3 更新情報のチェックを変更ガルーン の表示名を選択し、[編集]をクリックする



a) ガルーンを表示名を選択します。

b) 選択後、クリックします。

4 更新情報のチェックを変更[OK]をクリックする

- a) 更新情報をチェックするときにチェックを入れます。
b) 新着メールをチェックするときにチェックを入れます。

「更新情報をチェックする」のチェックボックスの選択を外すと、次の機能が停止します。

- 「最新情報」画面の表示内容の更新
- 「更新通知」画面の表示

5 [OK]をクリックして、設定画面を閉じる

5.2.2 予定の通知を設定する

ガルーンのスケジュールに登録されている予定を、リマインダーで通知するかどうかを設定します。予定を通知する設定にすると、予定の開始前に自動的に「予定の通知」画面を表示します。予定が開始する何分前に通知するかを設定することもできます。

補足

- あらかじめ対象製品にガルーンを追加する必要があります。対象製品の追加については、次のページを参照してください。

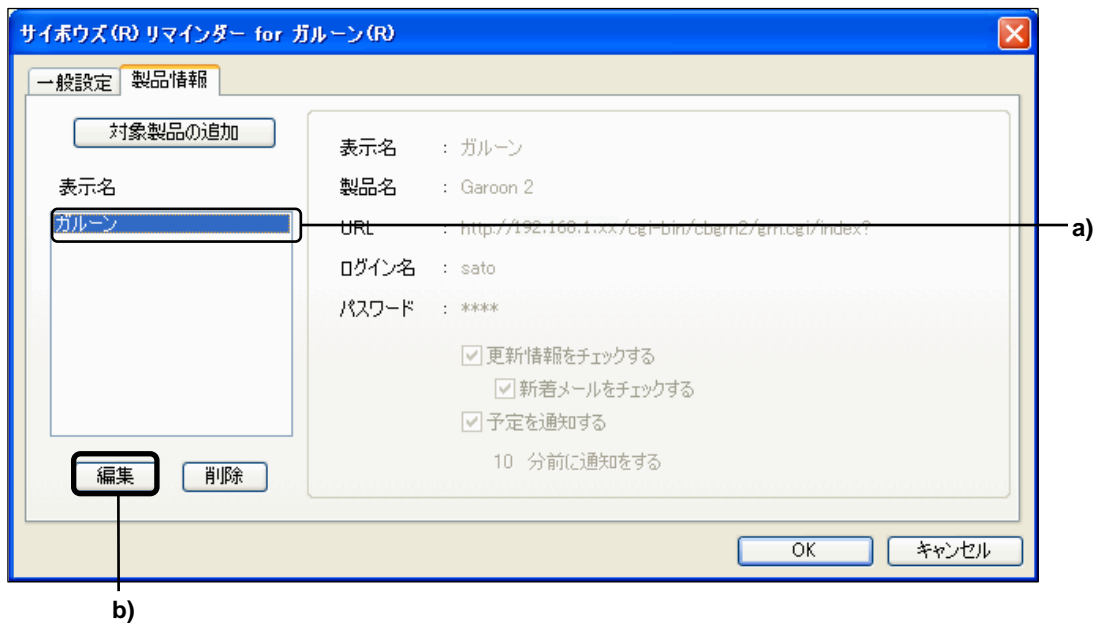
「3.1 通知を表示するガルーンを追加する」 - 15 ページ

1 リマインダーの設定画面を表示する

「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ

2 [製品情報]のタブをクリックする

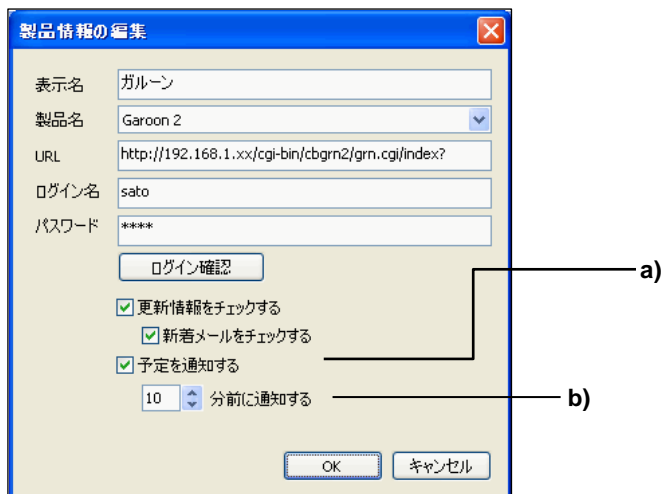
3 予定の通知を設定するガルーンを選択し、[編集]をクリックする



a) ガルーンを表示名を選択します。

b) 選択後、クリックします。

4 予定の通知を設定し、[OK]をクリックする



a) 予定を通知するときにチェックを入れます。

b) ガルーンに登録されている予定の開始時間の何分前に通知するかを入力します。

「予定を通知する」のチェックを外すと、「予定の通知」画面は表示されなくなります。
 予定の開始時間の何分前に通知するかを、1～60分前の範囲で設定できます。

5 [OK]をクリックして、設定画面を閉じる

補足

- 予定の通知を取得する間隔は、[一般設定]のタブの[チェックする間隔]で設定できます。
 「5.1 ガルーンの情報チェックする間隔を設定する」 - 26 ページ

5.2.3 ガルーンのURLを変更する

ガルーンにアクセスするための URL を変更します。必要に応じて、ガルーンにログインするための「ログイン名」と「パスワード」も変更します。

補足

- あらかじめ対象製品にガルーンを追加する必要があります。対象製品の追加については、次のページを参照してください。

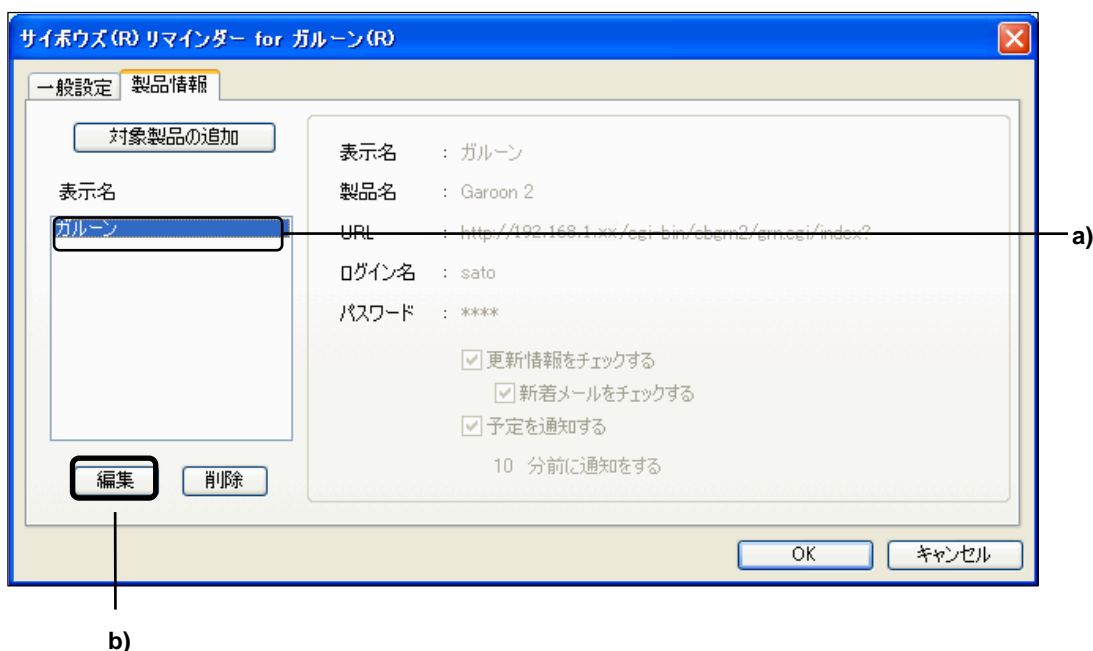
「3.1 通知を表示するガルーンを追加する」 - 15 ページ

1 リマインダーの設定画面を表示する

「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ

2 [製品情報]のタブをクリックする

3 URL を変更するガルーンを選択し、[編集]をクリックする



a) ガルーンの表示名を選択します。

b) 選択後、クリックします。

4 URLを変更し、[OK]をクリックする

a) ガルーンのトップページの URL を変更します。

b) 必要に応じて、ガルーンへアクセスするためのログイン名とパスワードを変更します。

5 [OK]をクリックして、設定画面を閉じる

5.2.4 ガルーンの設定を削除する

リマインダーに登録されているガルーンの設定を削除します。

1 リマインダーの設定画面を表示する

「リマインダーの設定画面を表示する」 - 26 ページ

2 [製品情報]のタブをクリックする

3 削除するガルーンを選択し、[削除]をクリックする

a) ガルーンを表示名を選択します。

b) 選択後、クリックします。

4 [OK]をクリックする

5 [OK]をクリックして、設定画面を閉じる

付録A エラーメッセージ一覧

リマインダーに表示されるエラーメッセージは、次のとおりです。

補足

- ○○○には Windows のユーザー名が入ります。

操作したときに表示されるエラーメッセージ

メッセージ	原因	対策
1 以上、65535 以下の整数を入力してください。	入力したポート番号に誤りがあります。	ポート番号には、1 以上、65535 以下の整数を入力してください。
10 以上、60 以下の整数を入力してください。	チェックする間隔に誤りがあります。	チェックする間隔は、10 以上、60 以下の整数を入力してください。
アカウントが無効です。ログインに失敗しました。	使用している製品側でアカウント情報に変更されたか、アカウントが無効です。	正しいアカウントを入力し、再度実行してください。
一般設定の情報を変更できません。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder" に対して書き込み禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder" に対して書き込み許可のアクセス権を付与し、再度設定してください。
指定された URL にアクセスできません。	Windows XP の場合 "C:¥Documents and Settings¥○○○¥Local Settings¥Temp"、およびインストールディレクトリに書き込み権限が付与されていません。	"C:¥Documents and Settings¥○○○¥Local Settings¥Temp"、およびインストールディレクトリに書き込み権限を付与してください。
	Windows Vista の場合 "C:¥Users¥○○○¥AppData¥Local¥Temp"、およびインストールディレクトリに、書き込み権限が付与されていません。	"C:¥Users¥○○○¥AppData¥Local¥Temp"、およびインストールディレクトリに、書き込み権限を付与してください。
指定された URL にアクセスできません。登録されたサーバーが存在しないか、すでに削除された可能性があります。	「予定の通知」のリンクをクリックしたときに、該当する製品情報がすでにリマインダーから削除されていました。	削除した製品情報を再度設定してください。
指定された製品情報を削除できません。別の製品情報を指定してください。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder" に対して書き込み禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder" に対して書き込み許可のアクセス権を付与し、再度設定してください。
指定された製品情報を設定できません。再度入力してください。		
指定された製品には対応していません。	指定された製品には対応していません。	対応している製品の URL、製品名を選択して、再度設定してください。
指定された表示名はすでに設定されています。別の製品を指定してください。	指定された表示名はすでに設定されています。同じ表示名を指定することはできません。	表示名を確認して、再度入力してください。
入力された URL は無効です。URL を確認し、再度入力してください。	URL の指定に誤りがあります。	URL を確認して、再度入力してください。

メッセージ	原因	対策
入力された製品情報を設定できません。再度入力してください。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER\Software\Cybozu\Reminder"に対して書き込み禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER\Software\Cybozu\Reminder"に対して書き込み許可のアクセス権を付与し、再度設定してください。
パスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。	使用している製品で設定しているログイン用のパスワードの有効期限が切れました。	使用している製品側で、ログイン用のパスワードを設定し直してください。
プロキシサーバーの指定が無効です。	プロキシサーバーの指定(アドレス/ポート番号)に誤りがあります。	プロキシサーバーのアドレス/ポート番号を確認し、再度設定してください。
ログインが失敗です。HTTP エラーが発生しました。	URL の指定に誤りがあります。	URLを確認して、再度入力してください。
ログファイルを開けません。	メモ帳がなんらかの原因で破損し、壊れています。	notepad.exe を正しいものに差し替えるか、インストールディレクトリに生成されているログファイルを任意のエディターで開いてください。
製品情報の読み取りに失敗しました。レジストリ"HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Cybozu"に対して読み取り禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Cybozu"に対して読み取り禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Cybozu"に対して読み取り許可のアクセス権を付与し、再度処理を実行してください。

ログに表示されるエラーメッセージ

リマインダーのエラーメッセージはログに表示されます。

リマインダーのログについては、次のページを参照してください。

「4.5 リマインダーのログを確認する」 - 24 ページ

補足

- FW*****のエラーについては、管理者にお問い合わせください。
- GRN*****のエラーについては、管理者にお問い合わせください。
- DB*****のエラーについては、管理者にお問い合わせください。

GRN_RMD_*****

エラーコード	メッセージ	原因	対策
GRN_RMD_00001	最新情報の取得に失敗しました。	対象製品の試用期間が終了しました。	サービスライセンスを登録してください。
	予定の取得に失敗しました。		
	新着メールの取得に失敗しました。		
GRN_RMD_00003	最新情報の取得に失敗しました。	対象製品のサービスライセンスの終了日を経過しました。	サービスライセンスを登録してください。
	予定の取得に失敗しました。		
	新着メールの取得に失敗しました。		

RMD_*****

エラーコード	メッセージ	原因	対策
RMD_00001	最新情報の取得に失敗しました。	リマインダーで設定している	正しいURLが入力されている

付録 A エラーメッセージ一覧

エラーコード	メッセージ	原因	対策
	予定の取得に失敗しました。 新着メールの取得に失敗しました。	対象製品 2 サーバーが削除されました。	か確認し、サーバー側の再設定を行ってください。
RMD_00002	最新情報の取得に失敗しました。 予定の取得に失敗しました。 新着メールの取得に失敗しました。	リマインダーで設定している対象製品 2 サーバーの FQDN が存在しないか、または不正なパスを指定しています。	正しい URL を設定してください。
RMD_00003	最新情報の取得に失敗しました。 予定の取得に失敗しました。 新着メールの取得に失敗しました。	不正なプロキシサーバーが設定されているか、またはプロキシサーバー内でエラーが発生しています。	プロキシサーバーの設定を確認し、再度設定してください。
RMD_00004	指定された製品情報を追加できません。	レジストリ "HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder"に対して書き込み禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Cybozu¥Reminder"に対して書き込み許可のアクセス権を付与し、再度設定してください。
RMD_00005	指定された製品情報を変更できません。		
RMD_00006	指定された製品情報を削除できません。		
RMD_00007	一般設定の情報を変更できません。		
RMD_00008	製品情報の読み取りに失敗しました。	レジストリに保持されている設定データは、なんらかの原因で読み取れませんでした。	リマインダーを再起動してください。
RMD_00009	製品情報の書き込みに失敗しました。	設定したデータは、なんらかの原因でレジストリに書き込めませんでした。	リマインダーを再起動し、再度設定してください。
RMD_00010	一時ファイルを作成できません。 ***	Windows XP の場合 "C:¥Documents and Settings ¥○○○*¥Local Settings ¥Temp"に書き込み権限が付与されていません。	"C:¥Documents and Settings ¥○○○*¥Local Settings ¥Temp"に書き込み権限を付与してください。
		Windows Vista の場合 "C:¥Users¥○○○ ¥AppData ¥Local¥Temp"に書き込み権限が付与されていません。	"C:¥Users¥○○○ ¥AppData ¥Local¥Temp"に書き込み権限を付与してください。
RMD_00011	最新情報の取得に失敗しました。 予定の取得に失敗しました。 新着メールの取得に失敗しました。	使用している製品で設定しているログイン用のパスワードの有効期限が切れました。	使用している製品側で、ログイン用のパスワードを設定し直してください。
RMD_00012	製品情報の読み取りに失敗しました。	レジストリ "HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Cybozu"に対して読み取り禁止のアクセス権が設定されています。	レジストリ"HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Cybozu"に対して読み取り許可のアクセス権を付与し、再度処理を実行してください。

索引

あ

アイコン 6, 20
アンインストール 13

い

インストール 8

え

エラーコード 33
エラーメッセージ一覧 32
エラーログ 24

き

起動 19

こ

更新情報のチェックを設定 17, 21, 23, 26
更新通知画面 6
更新通知を確認 6, 21

さ

サービスライセンスの有効期限 7
最新情報画面 6
最新情報を確認 6, 20, 23

し

自動的に起動 20
終了 11, 13, 21
試用期間 7
商標 2
初期設定 15
新着メールのチェックを設定 28

す

スタートメニューから起動 19

せ

設定 26

た

対応 OS 8
対応製品 7
対象製品の URL を変更 30
対象製品の削除 31
対象製品の追加 8, 11, 15, 27, 28, 30

ち

チェックする間隔 22, 26, 29

て

デスクトップから起動 19

と

動作環境 8, 9
特徴 6

は

バージョンアップ 11

ふ

プロキシサーバー 8, 17

め

メニュー 6, 20

よ

予定の通知画面 6
予定の通知を確認 6, 22
予定の通知を設定 17, 22, 23, 28

ろ

ログ 25, 33
ログを確認 20, 24, 33

お問い合わせ先 <http://products.cybozu.co.jp/garoon/support/>
発行日 2012年2月 第4版発行
発行者 サイボуз株式会社
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12F

Copyright (C) 2010-2012 Cybozu, Inc.